



野内藤枝さんの農舎見学

月瀨村の農業を学びたいと去る九月二十七日、二十八日の二日間、アジア経済研究所の海外客員研究者らが本村を訪れ、農業施設の視察や農家と懇談を行いました。

東京にあるこの研究所は、毎年世界各国から二十名ほどを招いて日本の農業や経済等について研修を行っているもので、このたびの一行は、ネパール、スリランカ、韓国、タイ、ビルマ、アメリカ、インドの七ヶ国からそれぞれ一名ずつと引率者の林 晃史さんら七名、計十四名のグループ。

研究課題は様々で、年二回日本の各地を回るとのことです。今回、本村の農業が選ばれたそうです。

第一日は、針ヶ曾根の頭首工用水機場、類産梨、曲の排水機場農協の麦乾燥調整センターを視察その後、村、農協、土地改良区の関係者らと懇談いたしました。

村長の歓迎のあいさつ、概要説明のあと、「区画整理時の交換分合において問題はなかったか、補助率は、地元負担額、償還年数、

集落開発センターで行なわれた懇談では、総代さん、農家組合長さんら七名が出席、こどもも交換分合、転作問題に質問が集中し、中でも日本の農業政策は過保護だとの声に、やや反発の念で答弁されておりました。その後「村の農業を教えたので各国における農業に、愛嬌のあるスリランカのジャンムガラサムさんは、目を丸くし



就業改善センターでの懇談会

東南アジアからの研究者が農業を視察

—東長島の農家とも懇談—

「転作が始まる（昭和四十五年）以前において米の過剰も予測できたと思うがその対応はどうしたのか、農家の資産や貯蓄高はどうしたか」との質問が続出し、大学の助教クラスだけに関係者が緊張させられる一幕もありました。

二日目は、農家の実態を見たいと東長島へ、野内藤枝さんの水田や農舎、トラクター、コンバインなどを見学、初めて見る初子機の実演に驚き、さかんにカメラに収めていた研究者もおりました。

集落開発センターで行なわれた懇談では、総代さん、農家組合長さんら七名が出席、こどもも交換分合、転作問題に質問が集中し、中でも日本の農業政策は過保護だとの声に、やや反発の念で答弁されておりました。その後「村の農業を教えたので各国における農業に、愛嬌のあるスリランカのジャンムガラサムさんは、目を丸くし

多くの石油ストーブの事故は、寒い季節になると、どこかの家庭でも暖房器具が大活躍。しかし、暖房器具は、石油ストーブなど裸火のものが多いだけに、火事や、やけどなどの事故が後を断ちません。

暖房器具の事故では、石油ストーブによるものが最も多く、国民生活センターに寄せられた暖房器具に関する危害情報の四分の一を占めています。

石油ストーブの事故では、裸火がカーテンなど周りのものに燃え移って火事を起こしたり、誤って手を触れてやけどをする事故が目立ちます。

△低温やけどに気をつけよう▽
また、電気毛布や電気アンカによる低温やけどにも十分な注意が必要です。体温より二〜三度高い熱に、同じ個所の皮膚が長時間触れると、熱を外部に放出できないまま蓄積され、やけどになります。特に、睡眠中は皮膚感覚が鈍いことも、低温やけどを起こしやすい原因になります。低温やけどは、外見は軽いうちに見え、長時間のうちに徐々に皮膚の内部を侵しているため、治療にもそれなりの時間がかかります。

△選び方のポイント▽

『旅の話題は越後から』をキャッチフレーズに…月瀨村イベント実施

今、新潟県では上越新幹線開業記念事業として県内各地で、観光キャンペーンを繰りひろげています。

9月18、19、25、26日の4日間 月瀨村は、西公民館で「越後月瀨、角兵衛獅子の舞」曲通観光梨園で「獅子の里で梨狩りしよう」でイベントに参加。



「角兵衛獅子の披露」

4日間で約300人余の参加を得て終了しました。（台風の影響で、出足も心配されたのですが……）

角兵衛獅子は特別披露されるとあり、水原、見附、東京等から、2日、3日と熱心に足を運んで下さった方もありました。

また、鎌の資料室も設置され、「切れ味」抜群品質の良さを誇る月瀨鎌の製造工程を、実物パネルで、誰が見ても分かるように展示し、



「熱心にシャッターを切るカメラマン」

市内で生産される各種の鎌も陳列しました。

この事業は来年も行われる予定です。



九月二十九日、第三分団第二部（大字木滑）に小型動力ポンプ積載車が配備されました。△写真▽これにより火災には大きな威力を発揮するものと期待されます。

第三分団に積載車を配備



暖房器具

暖房器具を選ぶときは、部屋の大きさや、家族構成などにも気を配りたいもの。幼児がいる家庭では、裸火の器具はやけどの原因になりやすいことを心得ておきましょう。

また、電気を使う暖房器具を購入するときは、使う部屋のコンセントの数なども考慮し、無理な配線にならないようにすることも大切ですよ。

△使い方のポイント▽
① 石油ストーブ、ガスストーブ、電気ストーブなどのそばには絶対に置かないこと。特にカーテンのそばは危険です。また、壁に長時間接近させて置くと、ふ

家族構成や部屋の大きさに合わせて選ぶ

く射熱で火事になることがありますが、幼児がいる家庭では、ストローブガードなどを取り付け、直接触れないようにしましょう。

また、従来の石油ストーブと違って燃焼をガス化して燃焼するものが、出回っていますが、室内の空気が燃焼し、排気ガスも室内に放出するタイプのファンヒーター（開放式）があります。この種のもは、外気で燃焼し、排気ガスも

戸外に出す密閉式（FF式）の温風暖房機と違い、酸欠になりやすくなります。また、室内の空気が汚れます。開放式のファンヒーターを使う場合には、特に換気に注意することが必要です。

② 電気アンカ、電気毛布、電気じゅうたんなど
低温やけどを避けるために、体の同じ部分に長時間触れないようにしましょう。また、乳幼児、お年寄り、病人、身体障害者の使用には特に注意しましょう。アンカは布でくるみ入れておき、就寝時には切るなどの配慮が必要です。

③ 練炭、豆炭、炭など
練炭は、点火後約一時間と火が消える前に、酸化炭素を多く出すので、室外で点火し、できれば消火も室外でするようにしましょう。また、閉め切った部屋での長時間使用は危険です。一時間に二回以上、十分に換気をする必要があります。

暖かい冬を過ごしたいものです。



歳時記

狩猟解禁

「俳諧歳時記」をひもとくと、「初猟」という言葉が目につきます。ハンターにとっては、やはり解禁の日が何よりの楽しみ。前の晩から現場へいって待機する模様、よくテレビなどで紹介されています。

解禁の日は、北海道が十月一日、それ以外の所は十一月十五日。狩猟期間は、北海道が一月三十一日まで、その他の地域は二月十五日までです。

狩猟の対象になる鳥獣は「鳥獣保護及狩猟ニ関スル法律」で鳥が三十種、獣が十七種類と決められています。鳥ではキジ、ヤマドリ、カモ類などはおなじみですが、ハシブトガラス、ミヤマガラスなどのカラス類も入っています。

獣類では、クマ、タヌキ、キツネなどはよく知られています。シカ、現在まだ施行されておらず、業者が一旦支払った金銭を取り返すのは極めて難しいのが現状です。

海外商品取引所の取引については、時々刻々変わる海外相場を確認するのが難しいこと、為替相場の変動も考慮に入れなければならないことなどから、一般委託者にとっては極めて危険なものです。

したがって、一般の方はこうした取引に参加しないことが賢明です。また、取引をする意思がない場合は、あいまいな返事をせずにはっきりと断わりましょう。

卓球でスリムな身体をつくらう。

走ろう会卓球部（狩谷雅夫部長）では火曜、土曜の夜七時から月中心体育館で卓球を楽しんでいます。九月からは照明もよくなり一層やりやすくなりました。

身体の健康のために特に中年の方々（男女）から大いに参加をお願いします。